

こさい議会だより

ぎかいのひろば

No. 198 12月定例会

令和4年1月31日発行

特集

市議会

子育て支援センター
利用者

- 4 ● 新年のご挨拶
- 5 ● 12月定例会ではこんなことが決まりました
- 8 ● そこが聞きたい！！一般質問
- 14 ● 令和3年の議会活動を報告します
- 16 ● 政務活動費のネット公開を始めました



子育て支援センター利用者



特集

市議会は、遊びを通して親子のふれあいや親同士の交流の場を提供している子育て支援センター「のびりん」を訪問し、子育てのお話を伺ってきました。

利用したきっかけは？

- 健診の時に紹介され、週3～4回利用しています。
- 地元にあるので、月1～2回利用しています。
- 友達をつくりたかったからです。
- 子どもが11カ月くらいまでは家で過ごしていましたが、子どもの成長を考えて利用するようになりました。
- 湖西市在住のいところから教えてもらいました。
- 夜勤明けでも室内でゆっくりと親子で過ごすことができるからです。

どんなときに利用していますか？

- 平日は毎日利用しています。
- 子どもを自由にのびのびと遊ばせたいので、広い遊び場があるこちらを利用しています。ハイハイができるようになったのもここです。今度は歩く練習を見守りたいです。



利用してみた感想は？

- 遊びの広場にスタッフさんがいるので、子どもを遊ばせながら話や相談ができるのがいいと思います。スタッフさんは優しいです。
- 予約なしでいつでも自由に利用できるところがいいです。
- 絵本の部屋や赤ちゃんの部屋など、利用者が安心して家にいるような気持ちで遊ばせることができます。
- 同年代の子どもがいるので楽しいです。
- 親も一人になると寂しいし、何をしたいのかわからないので助かります。



市や議会に望むことは？

- 駐車場があって、年齢に応じた知育遊具があり外遊びが楽しくなるような公園があるといいと思います。
- 産婦人科の充実。湖西市の規模でないのはおかしいです。
- 希望する保育園にはいれるようにしてもらいたいです。

子育て支援センター「のびりん」は子どもの遊び場だけでなく、パパ、ママのリフレッシュの場にもなっていました。スタッフさんが寄り添うことで、親子が安心して過ごせる湖西市自慢の施設だと感じました。

子育て中のみなさん、お子さんとの大切な時間にご協力をありがとうございました。



☆湖西市子育て支援センター（のびりん）では、遊びを通してたくさんの人と出逢い、人と人とのふれあいや絆を大切にしながら、子育ての悩みや不安、喜びを共感していく交流の場です。広々とした空間の広場で身も心もリフレッシュしましょう。また、お子さんの一時預かりも実施しています。

湖西市子育て支援センター
☎ 053-594-5922

—— 新春のご挨拶を申し上げます ——

皆様には新春を迎え心からお慶びいたします。

日頃から市議会に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市民生活に大きな変化を及ぼし、さらには新たな変異株の発生など、いまだ先行きの見通しができない状況であります。

その中においても、我々市議会は、市民生活に大きな影響を受けた方々への支援はもちろんのこと、市の山積する課題や、近年想定を超える自然災害についても素早く対応しなければなりません。

これらの課題解決に一丸となって取り組み、皆様の意見や声を受け止め、執行機関と議論を重ね、安全で安心して暮らせるより良い湖西市づくりに努めてまいります。

そして開かれた議会の実現と、持続可能な住み続けたいまちづくりに全力を尽くします。

どうか本年もご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

※写真撮影の際だけ、マスクを外しています。



12月定例会ではこんなことが決まりました

12月 定例会

— 会 期 —

11月24日

}

12月7日

条例制定…………… 1件

条例の一部改正…………… 8件

補正予算…………… 8件

その他…………… 1件

合計 18件

この中から
4つの質問を
紹介します!!

新居弁天駐車場 料金値下げ

新居弁天観光地域の利活用事業に伴い、海釣公園駐車場の使用料などを見直すもので、賛成多数により可決した。使用料は24時間ごと500円から400円に値下げされ、定期駐車券が廃止となり、新たに回数券が発行される。

問

駐車場使用料改定の目的は。

答

近隣の同様の公共駐車場使用料を参考に料金設定した。この改定により、利用される方が安心して楽しめるサービスの提供を、さらに、将来的には新居弁天観光地域一帯で繋がるサービスの提供を目指したい。

運動公園などの指定管理者変更へ

湖西運動公園ほか5施設の指定管理者の公募が行われ、指定管理者候補者選定委員会において審査が行われた。その結果、シンコースポーツ株式会社が優先交渉権者として選定されたため、指定管理者として指定しようとするもので、賛成多数により可決した。

問

指定管理者の変更により運動施設の利用サービスはどの様に良くなるのか。

答

シンコースポーツ株式会社は湖西市の特性や課題を十分認識しており、かつ、全国各地で展開している指定管理業務実績に基づく豊富な経験とノウハウを最大限活用していただき、施設整備の向上、利便性・サービス向上施策の考案および実現、自主事業の充実などに尽力いただけるものと期待している。

就学援助等受給世帯に Wi-Fi ルータ貸し出し

- 小学校施設管理運営費 49万円
 - 中学校施設管理運営費 33万円
- Wi-Fi ルータの購入費用を計上。

問 Wi-Fi ルータの購入目的は。

答 経済的理由により家庭に Wi-Fi 環境を準備することができない就学援助等受給世帯へ Wi-Fi ルータを貸し出すためである。

新居地域センター ホールなど改修工事へ

- 新居地域センター改修工事
設計業務 2,513万円



▲ホールの様子

問 新居地域センター改修工事設計業務について、どの様に意見集約を行い改修しようとしているのか。

答 ホール改修については「バリアフリー化や使いやすさの向上、老朽箇所の改修、安全面への配慮」を基に、庁内で改修の方向性を検討した。利用者の意見把握については、令和3年8月以降、文化協会をはじめ定期的に利用される団体や組織、会社、個人などからアンケート形式で改修要望の意見を聴取するとともに、市役所全部署からも要望を聞いている。また、ホール舞台管理を委託している業者から、専門的な側面での意見も伺い、今後の改修計画策定に生かしていきたい。



賛否が分かれた議案一覧

議案番号・議案名	結果	柴田一雄	加藤治司	滝本幸夫	三上元	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	馬場衛	中村博行	神谷里枝	二橋益良
議案第105号 新居弁天駐車場条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	○	○
議案第107号 公の施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	-	○	○	●

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(馬場衛)は採決に加わらない。

本会議での討論(議案第107号)

●反対

指定管理者が民間に変わることによって市民にはどのような利益があるのか。現指定管理者が市の指導により真摯に市のスポーツ振興に尽力してきたことを評価する声を市民から聞く。

会員1,745名、加盟団体28団体、協賛企業など71団体を抱え、令和2年度の自主事業に8,227人の参加をいただいているスポーツ協会を、今後どのようにしていこうとするのか理解できない。市におけるスポーツの未来に対する展望もないまま突き進むこの議案には反対である。

○賛成

シンコースポーツ株式会社は、湖西市の特性や課題を十分認識し、全国各地で展開している指定管理者業務の実績に基づいた豊富な経験とノウハウを最大限に活用し、利便性やサービス・施設環境の向上などによって、湖西市民に大いに期待できる事業者であるとの説明である。現在の指定管理者も管理運営を適性かつ迅速な対応で努めていたが、今回の「指定管理者候補者選定委員会」で選定された候補者の審査結果は、選定基準に照らして公平かつ適正に審査されたものと判断する。

そこが聞きたい!!

一般質問

一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今12月定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。



湖西市議会公式サイト

▶▶▶ ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html>

湖西市議会

▶ 本会議インターネット放送

▶ 本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

湖西市議会 再生リスト
令和3年12月定例会



ふるさと納税の現状と課題について

問 ふるさと納税の現状について、取り組みと課題は。

答 納税額は平成27年度以降減少が続いていたが、令和2年10月末時点と令和3年10月末との比較では、件数120.1%、寄付件数109.4%となっており、昨年度より件数・金額ともに増加している。これには、コロナ禍における外出控えや返礼品の追加が影響していると考えられる。今年度上半期の好調さを維持するため、より魅力ある返礼品の開発を積極的に続けることが課題である。新たに牛肉を使用した品やカヌレなどを返礼品として追加したが、全国的に同類の返礼品が多数出回る昨今、この地だけで昔から食され、愛されてきた特色あるメニューを掘り起こし、事業者と協力し開発していきたい。

問 ふるさと納税を行政の稼ぐ力、シティプロモーションとして捉えるための庁舎内の体制は。

答 魅力的な返礼品の提供で観光、産業、風土や人の気質など、湖西市に興味を持っていただくことへ繋ぎ、さらに「湖西市へ行ってみたい」「湖西市に住んでみたい」といったことに繋ぐことができれば、非常に有益性も高くなると考える。今後も市公式LINEアカウントとの連携を継続し、市外へ転出される方への周知を行うなど、庁舎内の横の連携を引き続き実施していく。



柴田 一雄 議員

母子健康手帳アプリの導入について

問 アプリを導入し、子育て支援を強化することについて、市の考えは。

答 デジタルを活用して子育て支援を強化するには、「湖西市 DX 推進計画」基本方針の一つである「市民向けサービスの DX 推進」の中で強化が必要と考えるのは、子育てに役立つ情報発信に関する事項で、検診などの年間予定や受診・予防接種の勧奨、その他子育て関連情報のプッシュ型通知の強化、そして相談に関することである。現在行っている電話相談、対面相談に加えオンライン相談の実施、相談の予約方法に電子申請を追加するなど相談体制を強化したい。アプリを含めた複数のツールメリットを組み合わせながら、有効で最善なツールの導入に向け検討している。

公共施設再配置個別計画について

問 今後の公共施設再配置の推進について、どの様に意見集約を行うのか。

答 平成28年度実施の「公共施設のあり方に関するアンケート」では、無作為抽出による20～75歳の市民1,500人を対象にアンケートを実施した。また、公共施設再配置基本計画・個別計画の策定時には、パブリックコメントや市民への説明会を実施している。今年度は、学校教育施設適正化検討のため、小5・6、中2・3の保護者を対象にウェブを活用したアンケートを実施した。今後も、様々な手法を用いて丁寧に意見集約を行っていききたい。

02



神谷 里枝 議員

03



加藤 治司 議員

骨髄ドナー登録推進について

問 湖西市のドナー支援制度を創設する予定は。

答 県が制度導入を前向きに検討しているとのことなので、県の制度導入に合わせた創設を考えている。

競艇場の道路橋梁工事について

問 撤去工事における現状と方向性は。

答 浜名湖競艇企業団は、新居跨線橋において、近年来場者が減ったことや、長寿命化対策および耐震化工事に多大な費用がかかること、さらには倒壊した場合、JRに対する補償問題も発生することなどから、令和4年度から通行止めとし、令和5年度から撤去工事を進める方針を表明していた。現在、企業団が撤去にかかる概算事業費の算出や周辺道路の交通解析を行っているため、令和4年度からの通行止めおよび令和5年度からの撤去工事は延期となっている。今後は企業団と連携し、撤去計画の策定や周辺交通環境へ及ぼす影響の検証を実施していく予定である。

湖西市の産業政策について

問 事業者向け・個人向けコロナ支援策の実績と評価は。

答 事業者向けには「頑張る事業者安全・安心推進給付金」「感染症拡大防止サポート補助金」「小規模企業者お悩みバックアップ補助金」を実施している。頑張る事業者安全・安心推進給付金の、売り上げ減少事業者に対する一時金20万円は想定より多い申請があり、市内の第三次産業は非常に苦しい状況であったと考える。個人向けのPayPay ポイントバックキャンペーンのポイントバック予定額は6,698万9,000円となっており、少なくとも約2億2,300万円の経済効果があったものと考えている。

問 学校給食センターにおけるPFIのメリット、デメリットをどの様に把握しているか。リスクヘッジのための対応は。

答 PFI 事業には、財政支出の平準化、契約などの事務手続きの簡素化、民間の創意工夫の発揮などのメリットの反面、地元企業が参画しにくい、事業スケジュールが長期化するなどのデメリットがある。調理能力を4,000食とした前提条件で従来方式と官民連携の事業手法を比較検討し、事業手法検討調査を行っている。導入に向け、問題点の抽出と課題解決を進める。

PFI・・・民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設などの設計、建設、改修、維持管理などを行う公共事業の手法。

04



楠 浩幸 議員

子宮頸がんワクチン定期接種の勧奨等について

問 子宮頸がんワクチン接種の対象者への周知や接種状況は。

答 令和2年8月、令和3年度以降に接種対象から外れるワクチン未接種の高1女子291人にリーフレットなどの個別通知を行った。3回接種完了者の接種率は1.41%である。今年度は、未接種の高1女子247人に個別通知、小6～中3女子1,055人に学校を通じリーフレットを配布した。3回接種完了者の接種率は0.31%（令和3年9月末現在）。

問 小中学校で専門家による性教育を実施すべきでは。

答 子宮頸がんやワクチンについてよく知ってもらうため、性についてや、命の大切さを親子で話し合う機会を持てるよう、PTA主催の教育講演会などに専門家を招いたり、学校での取り組みを便りなどで紹介したりして、実態に合わせて性教育を進めていきたい。



佐原 佳美 議員

デジタル化で個人情報はどう保護されるのか。

問 湖西市ではどう個人情報を取り扱い、守っていくのか。

答 個人情報を含む情報資産の保護に関しては、技術的、人為的なインシデントを防ぐため、二方面からの対策を徹底することで、情報セキュリティの確保に努めている。技術的な対策としては、市の情報ネットワークを三層に分割し、外部への情報漏えいを防ぐための各種対策を行っている。人為的インシデントへの対策としては、情報資産を取り扱う全ての職員を対象としたセキュリティ研修を毎年実施している。

インシデント・・・情報セキュリティに関する事例としては、不正アクセスや個人情報漏えいなどの事件や事故。

高齢者に補聴器購入補助を。

問 湖西市でも補聴器の補助制度を導入する考えは。

答 難聴は、高血圧や糖尿病などの生活習慣病などとともに、認知症の発症リスクの一つとされ、早期発見と重症化の予防、保健指導などを充実させることが重要であると考えている。障害者総合支援法により、聴覚障害の程度にもよるが、年齢に関係なく、原則1割負担で購入できる制度もある。助成制度については、他の自治体の状況を把握するとともに、国や県の動向を注視しながら連携したいと考えている。



荻野 利明 議員

病院事業会計に繰り出す「営業助成」と「病院経営」について

問 「営業助成」を湖西病院に出していることについて、市としてどのように考えているか。

答 これまでも、地域包括ケア病床の開設、眼科の白内障手術などを行って収益増収や経費削減を行い、経営改善に取り組み、基準外の繰出金の削減に関しては日々努力をいただいている。コロナ禍において「湖西病院が最後の砦となって診療していただいた」という患者さんからの感謝のお言葉を複数いただいている。市内唯一の公的病院としては、時には採算を度外視してでも診療体制、入院体制を整えるということを行わなければならないと考えている。

問 「営業助成」の削減について、今後はどのように見込んでいるか。

答 常勤医師や看護師については、増員の兆しが出てきたこと、コロナ関係も含めて様々な補助金の活用をしており、コロナ禍でもできることは進めていただいている。常勤医師の確保や地域包括ケア病床、総合医など、一つ一つできることを前に進めていかなければならない。コロナの収束が大前提ではあるが、営業助成の削減については、中長期的な見通しを示しつつ、状況と方向性を共有しながら進めていきたい。



菅沼 淳 議員

湖西市の財政運営と事業遂行について

08



高柳 達弥 議員

問 厳しい財政状況下においては、更なる行財政改革に取り組まなければならないと思うが、市の考えは。

答 次年度の予算編成にあたっては、すべての事務事業の見直しを行うなど、歳出削減に努めるよう指示している。行財政改革の真の目的は、コスト削減だけに捉われず、将来にわたって、最適な行政サービスを提供し続けていくことだと考えている。土地の利活用、モノづくり人材育成や産業ネットワークの構築など、「職住近接」を推進させる施策を着実に実行していきたいと考えている。

問 インフラ資産・公共建築物の更新等について、事業実施時期や概算費用が市民へ明示されるべきと考えるがどうか。

答 公共施設の更新などについては、「湖西市公共施設再配置個別計画」で施設ごとの具体的な行動計画に関して、取り組みスケジュールとともに想定事業費を記載し、市ウェブサイトなどにおいて公表している。また、第6次湖西市総合計画の実践計画に位置づけた道路などインフラ・公共施設の普通建設事業については、事務事業評価を実施し、その個票の中で事業内容および次年度の計画額を示して公表している。

発掘調査に伴う出土品の保存と活用について

09



加藤 弘己 議員

問 出土品の保存・活用のための推進体制は。

答 文化財事務は令和3年度から産業部文化観光課の文化係4名で行っている。4名のうち埋蔵文化財の専門職員1名を中心に、出土品の保存・活用について、調査研究および教育普及、展示を行っている。出土した遺物の中でも、特に湖西市の歴史上かつ学術上価値のあるものは、附属機関の湖西市文化財保護審議会で調査審議し、市の有形文化財に指定するように答申し、保護保存をしている。

問 湖西市における文化財保存活用地域計画に関する今後の取り組みは。

答 文化財を取り巻く厳しい情勢に対応をしていくため、計画の策定は不可欠であると考えている。また、文化財を活用した補助金などを使用する際には、計画の策定が条件となっていることが多く、策定は重要な取り組みであると認識している。市では、令和4年、5年度に特別史跡新居関跡保存活用計画を策定しようと考えており、その策定が終了後、令和6年、7年度に文化財保存活用地域計画を策定する予定である。

生涯学習および生涯スポーツの推進に関する取り組みについて

10



滝本 幸夫 議員

問 学校に入っている地域住民ボランティアはどのような活動をしているか。また、期待される効果は。

答 大根や大豆、イチゴなどの栽培の仕方を教えていただく「農業体験」や地域の自然の特徴を教えていただく「自然体験」、朝の読書の時間などの「読み聞かせ」、「伝統文化活動」などがある。多くの地域の方々が専門性を生かして子どもたちと関わっていただくことで、子どもたちが多様な体験ができ、新たな知識や技能が身についたり、地域を知ったりする良い機会になっている。

問 スケートボードやサーフィンを支援していく考えは。

答 これまでの市における支援実績については、令和元年度において「湖西市長杯ビーチクリーンアップサーフィン大会」として、後援名義による支援を行っている。すでに、サーフィンやスケートボードの競技団体や愛好者などから様々なお話をいただいております。国（国土交通省）や県などの関係者と話をしているところである。今後も市としてどのような支援ができるか、検討していきたいと考えている。

熱海市の盛り土問題に学ぶ

問 湖西市も熱海市のように正直に情報開示を市民に対して行う決心は。

答 市で同様のケースが起きた場合、またそれ以外であっても、市民の安全を守るとともに、状況や経緯を明らかにするため、所持している情報は適切に開示したいと考えている。

問 土石流事件と盛り土問題から、現時点で市は何を学び、何か行動しようとしているのか。

答 提出書類である図面などを把握する職員の資質向上や定期的な現場のパトロールを今後も実施していく。危険を知らせる情報を入手した際には、その内容を市内部で共有するとともに、必要に応じ県などに意見を求め、速やかに措置命令や停止命令といった行政処分を検討していきたいと考えている。現在、県がより罰則を強化した条例の策定に向けて動いていることから、県との連携を今まで以上に強くしていき、危険を未然に防ぐよう努めていく。



三上 元 議員

12

事務事業評価について

問 事務事業評価の位置づけは。

答 事務事業評価は所管部署において事業の目的を再認識し、その事業効果を把握し、必要性・効率性・有効性の観点から事業を見直し改善していくことを目的に毎年実施している。限りある財源を効率的かつ効果的に活用していくため、事務事業評価はPDCAサイクルの流れを日常業務の中に取り入れる行財政改革の基盤であると位置づけている。

令和4年度予算編成方針について

問 予算編成方針はどの様になされているのか。

答 令和4年度の予算編成基本方針は、第6次湖西市総合計画の実践計画に基づいた5つの戦略ごとに分類し、優先的に取り組むべき重点施策を編成方針の柱としている。重点施策は市長から各部局に対し、次年度の重点施策の方向性などを検討するよう指示があり、現場を所管する各部局は、重要と考える施策を部局の方針としてまとめている。この方針を基に、企画政策課、財政課および各部局とヒアリングを実施した後、最終的に市長と調整の上、決定したものである。



二橋 益良 議員

湖西市における農業・水産業施策について

問 農業基盤整備事業の進捗状況と地権者の反応は。市の関わりは。

答 今年度から、過去に農業構造改善事業によって整備された運動公園東側吉美地区の田を中心に、約50ヘクタールの測量を行っており、該当の土地所有者に対しアンケート調査を実施する予定である。令和5年度まで調査を行い、6年度に設計、7年度に工事に着手する予定。耕作組合員への事業説明のほか、湖西用水土地改良区において、基盤整備を見据えた調査を行う旨通知したところ、否定的な意見はなかった。市は現在実施中の調査に要する費用のうち、湖西用水負担分を全額補助しているほか、当該地区の担い手との意見交換や耕作組合総会での事業説明など、農業者や県、湖西用水などと連携し積極的に協力している。

問 農業の規模拡大について、市として取り組む考えは。

答 「産地生産基盤パワーアップ事業」「強い農業・担い手づくり総合支援事業」などの国の補助制度を紹介し、申請のサポートを行っているほか、国・県の補助制度の周知とともに、現在行っている「償還金利子補給制度」を継続し、制度融資を活用した規模拡大を推進していく。併せて、他県の補助制度の情報収集を行い、活用できるような制度があれば県と連携し施行できるように働きかけたい。補助金だけでなく、白須賀地区を中心に農地の集積、集約も図っていく。



土屋 和幸 議員

市制50周年記念事業の充実に向けて

問 事業推進本部はいつ頃組織され、計画作成に取り組み始めたか。今後の展開は。

答 令和2年5月発足の庁内プロジェクトチームを皮切りに記念事業について検討を進め、令和3年4月に事業推進本部を立ち上げた。本部では実施計画策定について検討を行い、これまで3回会議を開催した。記念事業の検討にあたっては、市民へのアイデア募集や市内中学校・高校、商工会、KSL、JC（浜名湖青年会議所）などの各種団体との意見交換や、庁内各課と連携し企画・調整を進めてきた。今後は、実施に向けて内容を充実し、未来へ継続していけるものになるよう準備を進める。

文化財保護の推進に向けて

問 文化財保護・継承の意識を高めるため、どのような施策に取り組んでいるか。

答 リーフレットや冊子など文化財への理解を深める資料の提供、出前講座など学習の機会の提供、関所史料館や湖西中ふるさと学習室における実際の文化財の鑑賞機会の提供、新居宿史跡案内人の会などの文化財関連団体の育成と活動支援を行うことで、市民が文化財を大切に思い、継承していく意識の醸成を図っている。

KSL (Kosai Saiko Labo)

・・・市内在住、在勤の若い世代の方が、未来の湖西について様々なテーマで意見交換を行うことを目的とした集まり。

14



吉田 建二 議員

15



中村 博行 議員

湖西病院半期経過の状況について

問 入院収益を増やす施策は。

答 今年度減員となった常勤医の充足を急ぐことや高度急性期病院からの転院患者を受け入れるためのアプローチを積極的に行い、病床の稼働率を上げて増収につなげていきたいと考えている。令和3年8月から入院基本料の引き上げを実施し、同年10月からは救急患者の入院受け入れの強化のお願いを医師に対して行った。また、来年度については、研修医の地域枠での受け入れも考えている。

問 設置者として病院の状況をどのように評価し、どのような指示をしているか。

答 現下における最優先は、コロナ対応である。新型コロナウイルス感染症の収束を見据えながら、総合医やかかりつけ医機能、地域包括ケア病床、回復期医療、医療センターをはじめとする病病連携を進めていかなければいけない。医療機能の充実と経営改善も進めていく。

コンパクトシティの問題点について

問 将来的に郊外を集落拠点としてどのように発展させていきたいか。

答 郊外の既存集落の生活を維持できるよう、最寄りのかかりつけ医、スーパーなどの生活サービス機能を確保しつつ、都市拠点などとの連携により、不足する機能を補完する地区として捉えている。浜湖西豊橋道路のルートおよび太田付近のインターチェンジ配置案が示され、人流の増加や、土地の利活用など、活性化が期待できると考えている。

問 郊外でも生活がしやすい環境を整えるべきと考えるが、市の考えは。

答 近年の社会情勢の変化から新しい生活様式、新技術が取り入れられていることから、市としても、良い事例を参考に検討し、生活しやすい環境について考えていきたい。

16



福永 桂子 議員

令和3年の議会活動を報告します

令和3年は定例会を3月、6月、9月、12月に開催し、第1回臨時会を5月に開催しました。

また、委員会を必要に応じて開催し、議案の審査などを行いました。こうした1年間の議会活動の概要を報告します。

定例会等の開催状況

※「原案可決」には専決処分の「承認」、人事案件の「同意」、決算の「認定」が含まれています。

区 分		定 例 会				臨 時 会	合 計	
		3月	6月	9月	12月	5月		
会期の日数		34	15	31	14	1	95	
本会議日数		6	4	5	5	1	21	
議 案	市長提出	予 算	14	6	5	8	2	35
		条 例	18	3	1	9	2	33
		その他	22	10	9	1	1	43
	議員等提出	2	0	1	0	0	3	
	合 計	56	19	16	18	5	114	
審 議 結 果	原案可決	56	19	16	18	5	114	
	修正可決	0	0	0	0	0	0	
	否 決	0	0	0	0	0	0	
	撤 回	0	0	0	0	0	0	
一般質問者数		16	8	7	16	—	47	
傍聴者数		12	10	12	17	2	53	

意見書・決議等の審議結果

会 議	議案番号	件 名	提出日	議決日	議決結果
9月 定例会	第96号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し 地方税財源の充実を求める意見書	9月30日	9月30日	可 決

請願・陳情の受理状況

区 分	請 願	陳 情
件 数	0件	6件

委員会等開催状況

	常任委員会			議会運営委員会	議員全員協議会	議会だより編集委員会		
	総務経済	福祉教育	建設環境					
会議日数	13	19	18	16	18	18		
傍聴者数	0	0	0	1	-	-		
	特別委員会							
	予算	決算	子どもの未来創造応援(R3.2終了)	議会活性化推進(R3.2終了)	広報広聴	広報広聴(第1分科会)	広報広聴(第2分科会)	議会活動推進
会議日数	3	3	2	1	2	4	9	7
傍聴者数	0	0	0	0	0	0	0	0

議員数(令和3年12月31日現在)

条例定数	現在数
18人	18人

議員の報酬等(令和3年12月31日現在)

区分	報酬月額	期末手当支給割合		
		6月 支給割合1.675月分	12月 支給割合1.575月分	合計 支給割合3.25月分
議長	410,000円	961,450円	904,050円	1,865,500円
副議長	375,000円	879,375円	826,875円	1,706,250円
常任委員長 議運委員長	350,000円	820,750円	771,750円	1,592,500円
議員	345,000円	809,025円	760,725円	1,569,750円

※期末手当額=(報酬月額×1.40(加算率))×支給割合

オンラインで行政視察を行いました

● 広報広聴特別委員会(第2分科会) 令和3年11月8日

相手：愛知県岩倉市議会

内容：議会報告会の取り組みについて

早稲田大学マニフェスト研究所が行う議会改革度調査「住民参画」部門において上位ランクの岩倉市議会に、議会報告会開催におけるプロセスや運営状況についてオンラインで伺った。岩倉市の議会報告会(ふれあいトーク)には、相手の都合に合わせた会場・時間帯設定や、外国籍の母親や若年層をターゲットにした食事をとりながらのユニークな意見交換など、集客に向け多くの工夫がなされていた。また、意見交換の際に市民から寄せられた意見は委員会の代表質問で確認するなど、市民の意見が市政に届くよう取り扱われていた。

今後も他市議会の取り組みについて調査し、議会報告会の参考にしていきたい。



▲意見交換の様子

政務活動費のネット公開を始めました

各議員の政務活動費に関する書類を公開しています。収支報告書などの書類も令和2年度分から湖西市議会公式サイト上で公開を始めました。また、議会事務局(市役所3階)で閲覧することもできます。

公式
サイトは
こちら



<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/3930.html>

市議会からのお知らせ

「ぎかいのひろば」を スマホでも!

マチイロ を使えば、

ぎかいのひろば をスマートフォンで
読むことができます。
(※別途通信料がかかります。)

利用
方法

- ① 右のコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住いの地域を「湖西市」に設定



編集委員 (◎は委員長、○は副委員長)

◎馬場 衛 ○土屋 和幸 柴田 一雄 滝本 幸夫
三上 元 福永 桂子 竹内 祐子 中村 博行

3月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/13	14	15	16	17	18 10:00～ 本会議第1日	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	3/1	2	3 10:00～ 本会議第2日	4 10:00～ 本会議第3日 (一般質問)	5
6	7 10:00～ 本会議第4日 (一般質問)	8 10:00～ 本会議第5日 (一般質問)	9 9:30～ 予算特別 委員会	10 9:30～ 予算特別 委員会	11 9:30～ 予算特別 委員会	12
13	14 10:00～ 総務経済 委員会	15 10:00～ 福祉教育 委員会	16 10:00～ 建設環境 委員会	17	18	19
20	21	22	23 10:00～ 本会議第6日	24	25	26

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

こさい議会だより
ぎかいのひろば

No. 198

令和4年1月31日発行

次回は
令和4年5月15日 発行予定です

発行/湖西市議会 議会だより編集委員会
〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4791 / FAX.053-576-0331
<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市議会
公式サイトも
ご覧ください

